

少数台数のリコール届出の公表について	(令和7年4月分)
--------------------	-----------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和7年4月は11件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みの2件については、こちらへの記載はしていません。

1. UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
4月8日	5638	車名：UDトラックス 他 型式：2DG-GW6EAH 他 通称名：クオン 他	81台	令和5年 5月29日 ～ 令和5年 7月17日
不具合の部位等				
GH13 型エンジン搭載トラクタの尿素水タンクシャーシハーネスにおいて、暫定品の作業指示が不適切なため、防水加工の仕様が異なるものがある。そのため、防水性能が確保されず、加工部位からの水浸入により、配線が腐食し、そのままの状態で使用を続けると、導通不良によりインストルメントクラスタ上に警告灯点灯及び警告音が吹鳴するとともに排出ガス後処理装置が不作動となり、排出ガス中の窒素酸化物（NOx）の排出値が基準値を超えるおそれがある。				

2. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
4月9日	外3929	車名：MINI 他 型式：3DA-62GA20 他 通称名：MINI カントリーマン D 他	30台	令和5年 2月13日 ～ 令和6年 6月16日
不具合の部位等				
統合ブレーキユニットにおいて、製造管理が不適切なため、サーボモーターの中空シャフトとベアリングブッシュ間が適切に溶接されていないものがある。そのため、ブレーキの油圧に耐えられず溶接部位が破損して、ブレーキの油圧が生成されず、統合ブレーキシステムがフォールバックモードに切り替わり、ブレーキの異常を知らせる警告灯が点灯し、ブレーキ操作時に通常より強い踏力が必要になる。また、次回にエンジンが始動できなくなるおそれや、アンチロックブレーキ システム（ABS）やダイナミックスタビリティコントロール（DSC）が作動しないおそれがある。				

3. ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
4月10日	外3975	車名：ポルシェ 型式：3BA-992PE 他 通称名：911 Turbo S 他	38台	令和5年 4月 6日 ～ 令和5年 9月12日
不具合の部位等				
後席用左右シートベルトバックルにおいて、組み付け作業が不適切なため、後席シート下のアルミブチルシートを挟んで取り付けられているものがある。そのため、シートベルトバックルが正しく固定されず、車両使用過程で緩みが発生し、最悪の場合、車両衝突時に後席シートベルトによる乗員保護性能を担保できないおそれがある。				

4. ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
4月15日	外3977	車名：ランドローバー 型式：3CA-LE72WAB 他 通称名：DEFENDER 110 他	7台	令和3年 9月16日 ～ 令和6年 7月30日
不具合の部位等				
純正アクセサリエアインテークにおいて、走行時の風圧等における設計検討が不十分なため、取付強度が不足している。そのため、最悪の場合、走行中の風圧等により、当該部品が脱落し他の交通の妨げとなるおそれがある。				

5. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
4月17日	外3984	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-AWDLA 通称名：ポロ 1.0 / 70kW	2台	令和2年 9月 4日
不具合の部位等				
ドライブシャフトにおいて、生産工場の組付作業指示が不適切であったため、ギヤボックスから動力を伝達する継ぎ手の締結ボルトが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、締結ボルトが緩み、最悪の場合、ボルトがすべて脱落して車輪に動力が伝達できなくなることにより、走行不能になるおそれがある。				

6. スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
4月22日	外3976	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア（LPGRSシリーズトラック）	61台	令和6年 4月 9日 ～ 令和6年11月26日
不具合の部位等				
交通状況の情報を制御しているユニットにおいて、プログラムの設計検討が不十分なため、前方の障害物に対して感知が遅れることがある。そのため、協定規則 159 号に適合しない。				

7. Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
4月22日	外3988	車名：DS 型式：3LA-X745G06H 通称名：DS 7 クロスバック E-TENSE	98台	令和4年 6月22日 ～ 令和6年 6月16日
不具合の部位等				
リアサスペンションリンクロッドにおいて、設計基準が不適切なため、ブッシュの箆合強度が不足している。そのため、使用過程でブッシュの箆合が緩み異音が発生し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、ブッシュがロッドから分離して、リアサスペンションの適切なアライメントを保持できずに走行安定性を損なうおそれがある。				

8. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
4月24日	外3971	車名：BMW 型式：3LA-42EU30 通称名：BMW X5 xDrive 50e	27台	令和5年 3月25日 ～ 令和5年 5月 5日
不具合の部位等				
インバーターの電源ケーブルにおいて、設計検討が不十分なため、高電圧バッテリーケーブルがホルダーの近傍にレイアウトされ、ケーブルがホルダーに挟まれているものがある。そのため、走行振動等でケーブルとホルダーが干渉してケーブルが損傷して運転者へ警告が表示され、最悪の場合、ケーブルが断線して走行不能となるおそれがある。				

9. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
4月24日	外3992	車名：MINI 型式：ZAA-22GC32 他 通称名：MINI Cooper SE 他	23台	令和6年 3月22日 ～ 令和6年 9月26日
不具合の部位等				
高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造が不適切なため、セルモジュール内部で短絡することがある。そのため、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

【参考】

●令和7年4月のリコール届出件数

全体（件）		内 訳（件）	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	9（+3）	8（+4）	1（-1）
輸入車	21（+12）	11（+6）	10（+6）
計	30（+15）	19（+10）	11（+5）

※（ ）内は、対前年度同月比

●令和7年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数（件）			対 象 台 数（台）		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)
小計	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)

※（ ）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 久米・藤坂 電話 03-5253-8111（代表）（内線 42361）
--